

第7期

# 事業報告

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

株式会社 島原観光ビューロー

# 第7期 事業報告

( 自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日 )

## 1. 株式会社の現状に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

4-6 月はコロナウイルス感染拡大が落ち着きましたが、7 月上旬より第 7 波の感染拡大が起こり 8 月下旬まで感染者数が高止まりとなり、全国ほぼすべての都道府県で過去最多の感染者数を更新しました。しかしながら、日本国民のコロナワクチン接種率が向上し感染者の重症化リスクが抑えられ、医療提供体制も整備されたことにより、3 年振りの行動制限のないゴールデンウィークやお盆期間を迎えました。それにより全国各地で3年振りのイベントが開催され旅行需要は回復基調を見せました。

9 月 26 日には新型コロナウイルス感染者全数把握簡略化が全国一律で始まり、本格的な with コロナでの社会活動へと移行され、コロナ禍からの復活がスタートしました。

9 月 23 日には西九州新幹線(長崎-武雄温泉間)の開業、10 月 11 日から都道府県の垣根を越えた全国旅行支援が開始、海外からの日本入国者数の上限撤廃により個人の外国人旅行客入国が解禁、1 月にはイベント開催上限人数の撤廃、3 月にはマスク着用も自己判断となり、経済活動もコロナ禍前の状態に近づきました。

(主なトピックス)

- 4/1 めぐチャリサービス(E-BIKE)本格稼働
- 4/26 長崎県統合型リゾート(IR)区域整備計画を国へ提出
- 4/29 3年振り行動制限のないゴールデンウィーク
- 5/11 小浜温泉うぐいすや旅館自己破産手続き(125年の歴史に幕)
- 6/10 インバウンド条件付き再開(1日2万人、入国認証システム、パッケージ添乗員付き)
- 7/4 島原城築城400年に向けた天守閣外壁等改修工事開始(~2/15)
- 7/7 新型コロナウイルス感染拡大第7波(オミクロン株 BA2→BA5 置き換わり)
- 7/8 安倍元首相暗殺(9/27 国葬)
- 7/16 島原ふるさと応援旅行券販売スタート(販売額1億3千万円)
- 7/16 島原Kidsお城展開催(7/16~1/31)
- 8/13 3年振り行動制限のないお盆期間
- 8/19 長崎県コロナ感染者最多更新4,610人(島原市220人、日本国内最多260,922人)
- 8/30 島原温泉ガマダス花火大会3年振り開催(花火数2,000発、来場者2万人)
- 9/18 台風の影響により指定管理施設2日間休館(9/18-19)
- 9/23 西九州新幹線開業(長崎駅-武雄温泉駅)
- 9/26 新型コロナウイルス感染者全数把握簡略化(長崎県9/9~)
- 9/30 ハウステンボス香港投資会社PAGへ売却
- 10/11 全国旅行支援(全国旅行割)開始
- 10/11 日本入国者総数上限撤廃(個人旅行者の入国解禁)
- 10/21 歴史的な円安ドル高が加速(32年振り1ドル151円台更新)
- 11/11 島原城天守閣工事幕アートデザイン開始(~1/9)
- 11/25 星野リゾート界雲仙が開業
- 12/17 島原半島ユネスコ世界ジオパーク再認定
- 1/5 新型コロナ第8波(長崎県1日最多3,950人)
- 1/27 イベント開催上限人数撤廃
- 1/31 島原城天守閣5階展望所入場再開
- 2/16 島原城天守閣外壁等改修工事終了(駐車場全面開放、通常営業再開)
- 3/13 自己判断によるマスク着用開始
- 3/19 長崎・佐世保港国際クルーズ船寄港再開
- 3/21 ~青い目の人形~リトルメリーと仲間たち開催(~4/6 観光復興記念館)

当社の指定管理施設は、4-6月の入館者、売上ともに前年を大きく超え順調に推移していましたが、7月より島原城築城400年に向けた天守閣外壁等の工事が始まった後は、有料入館者数や本丸売店の売上げが伸びずに苦戦を強いられました。また9月17~19日の三連休のうち2日間は台風14号の影響で全施設臨時休館を余儀なくされました。年度当初より、コロナ感染状況と島原城築城400年に向けた天守閣外壁等工事の影響を警戒していましたが、10月以降、工事の影響が出始め、特に天守閣展望所立入禁止後は天守閣への登閣者が減少しました。11月からは工事期間中の入館者促進対策に取組み、工事の影響を最小限に食い止める対策を行いました。2-3月は比較的天候にも恵まれて、天守閣外壁等工事が終了し、全国旅行支援の地域クーポンの効果もあり、コロナ禍前に近い多くの観光客が訪れました。その結果、島原城天守閣、本丸売店、清流亭、四明荘の3月売上は2015年以降で最高の売上となりました。

4月から本格稼働したレンタサイクル事業は前年度の3.5倍に利用者が増え、鯉の泳ぐまち地区は多くのメディアにも取り上げられた影響もあり、鯉まちトライアングル構想(四明荘⇄Koiカフェゆうすい館⇄清流亭の周遊)も順調に推移しました。

## 2022年度中に対処すべき課題と結果について

after コロナ下、工事期間対応の単年度計画を策定し実行しました。

### 【2022年度：矢狭間塀・天守閣外壁等大規模改修工事】単年度計画

～回復・成長への基礎作り～

状態) after コロナ下で市場は100%には戻らない、観光客▲30%の常態化、工事期間中の観光客減少  
取組) 人流拡大に向けた仕組みやインフラ再整備、デジタルコンテンツ開発、コスト改革、従業員の処遇改善  
・天守閣工事により島原城をはじめ市内観光施設への影響はコロナ禍よりも甚大かもしれない。

天守閣外壁等工事については、弊社ホームページやメディアへの告知、SNSでの情報発信、旅行会社などへの事前通知を行い料金所入口に工事看板を設置しましたが、多くの個人客からシグナルを頂戴しました。特に天守閣5階展望所立入禁止後は来城されても入館しない方が増えました。工事対策の取組みとしては、九州産業大学造形短期大学部と連携した工事幕アートの設置、天守閣4階で展望所からの360度映像放映などを行いました。

人流拡大に向けたインフラ整備は、めぐりんチケットの磨き上げ(めぐチャリ、アンケートWEB化、つぶオレンジみかんプレゼント特典、サービス付帯)、デジタルコンテンツ開発(VR・MR、ヒューマンチャプター)に取り組みました。めぐチャリサービスの利用台数も602台(前年度172台)と増加し、鯉の泳ぐまちへの周遊へ繋がり、鯉の泳ぐまちでの消費額も拡大し、島原を代表する観光スポットとして認知度が上がっていると実感しています。

コスト改革は、天守閣夜間警備を警備会社へ委託し西望記念館、民具資料館を合わせて管理委託費の改善に取り組みました。

従業員処遇改善は、長崎県の最低賃金改定に伴い契約社員の時給改定を実施しました。また2023年度より通勤費の支給開始や退職給付制度の設計に向けた準備を進めており、従業員のエンゲージメントを高め持続可能な経営基盤の構築に向けて取り組んでいます。

以上を進めた結果、売上高は244,132千円(前期比99.1%)、売上総利益は193,168千円(前期比93.2%)、販管費は192,972千円(前期比99.2%)となり、営業利益は196千円(前期▲12,452千円)、経常利益は589千円(前期▲12,028千円)、当期純利益は244千円(前期▲9,080千円)となりました。

コロナウィルス感染拡大前の2019年度と比較すると、島原城入館者58.7%・売上高77.7%、本丸売店売上高90.5%、四明荘入場者103.5%・売上高97.2%、清流亭売上高126.6%となりました。

2021年度と比較すると、島原城入館者105.7%・売上高134.8%、本丸売店売上高122.5%、四明荘入場者156.1%・売上高152.0%、清流亭売上高158.5%となりました。

前期と比較すると、売上高、販管費ともにあまり変わっていませんが、売上総利益が大きく減少しています。これはコロナ対策事業や助成金などの収益性の高い事業が大きく減少したためです。本来あるべき姿である本業の売上げを拡大し自走できる会社を目指して取り組んで参ります。

## 指定管理施設入館者数及び売上状況推移

	第4期	第5期	第6期	第7期	前期増減
	(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	
島原城(入館者)	124,100 人	59,340 人	68,873 人	73,041 人	4,168 人
島原城(売上高)	77,010 千円	38,700 千円	44,403 千円	59,859 千円	15,456 千円
本丸売店売上高	58,732 千円	34,924 千円	43,403 千円	53,133 千円	9,730 千円
清流亭売上高	14,709 千円	10,386 千円	11,811 千円	18,626 千円	6,815 千円
四明荘(入館者)	28,202 人	15,138 人	18,411 人	29,181 人	10,770 人
四明荘(売上高)	8,227 千円	4,358 千円	5,219 千円	7,998 千円	2,779 千円
めぐりんチケット	2,961 冊	1,072 冊	1,150 冊	1,536 冊	386 冊

注1: 売上高はコロナ対策収益含まず

注2: 入館者は有料入館者のみ

注3: 島原城売上高は入館料、駐車料金、城キャン、VR・MR、めぐチャリ、メダル、謎解きゲームなど

注4: めぐりんチケットは島原城と四明荘の共通入館料＋各種割引サービスが付いたチケット

## (2) 資金調達等についての状況

設立時 2,005 株(払込金額1株につき 20,000 円)を発行し、資本金 40,100,000 円でスタートしました。その後、2016 年 11 月に増資を行い、995 株を追加発行して、資本金 60,000,000 円となり現在に至っております。

## (3) 財産及び損益状況の推移

	第4期	第5期	第6期	第7期	前期増減
	(令和元年度)	(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	
売上高	234,571 千円	253,956 千円	246,413 千円	244,132 千円	▲2,281 千円
売上総利益	187,452 千円	221,315 千円	207,176 千円	193,168 千円	▲14,008 千円
販管費	186,220 千円	208,313 千円	194,528 千円	192,972 千円	▲1,557 千円
営業利益	1,232 千円	13,002 千円	12,648 千円	196 千円	▲12,452 千円
経常利益	1,233 千円	13,075 千円	12,617 千円	589 千円	▲12,028 千円
当期純利益	1,050 千円	12,856 千円	9,324 千円	244 千円	▲9,080 千円
1株当り純利益	350 円	4,285 円	3,108 円	81 円	▲3,027 円
総資産	64,160 千円	80,153 千円	93,943 千円	114,288 千円	20,346 千円
純資産	38,336 千円	51,191 千円	60,515 千円	60,759 千円	244 千円

## (4) 主要な営業所及び従業員の状況

名称	所在地
(株)島原観光ビューロー 島原城事務所	〒855-0036 島原市城内1丁目 1183-1
(株)島原観光ビューロー 島原港事務所	〒855-0861 島原市下川尻町 7-5

令和5年3月31日現在

	総合企画支援部	DMO 推進室	誘致営業推進部	商品企画販売部	合計	前期末増減
社員	1 (1)	1 (1)	2 (2)	10 (7)	14 (11)	+2
契約ほか	3 (1)	(0)	3 (2)	19 (17)	25 (20)	±0
合計	4 (2)	1 (1)	5 (4)	29 (24)	39 (31)	+2

注1: ( )内は女性 注2: 役員除く

## (5)2023年度の対処すべき課題

### 2023-2024 年 2 カ年計画

#### 【2023年度:プレ島原城築城400年】

～回復・成長～

状態) 築城 400 年に向けたイベントや記念グッズ、プロモーション強化で気運の醸成、インバウンド一部回復  
取組) 発信力強化、受入れ体制再構築、人財への投資

#### 【2024年度:島原城築城400年】

～成長・飛躍～

状態) 築城 400 年イベント開催、インバウンド完全回復、修学旅行拡大、島原半島 3 市が目に見える観光連携  
取組) 指定管理料 0 化への再チャレンジ

## 2021年度からスタートした委託2事業の進捗について

2020 年度で終了した「島原城七万石物語事業」、「湧水城下町おもてなし事業」の後継事業を確保し、引き続き雇用を守ることができました。

### ①2021 年度～2025 年度「島原城築城 400 年武将隊PR事業」

\* 国の委託事業として 5 年間獲得

島原城でのおもてなし、展示資料説明、演舞披露などを通じて島原観光や地元特産品の PR、市内参画店舗への応援 PR、SNS 情報発信(3,239 件)などを行っています。2022 年度は、お城 EXPO、にっぽん城まつり、諫早駅や福岡県みやま市への出店に積極的に参加しました。2023 年度は 4 名の武将で活動しています。

・SNS 投稿数(Twitter 1,750 件、Facebook 891 件、YouTube 177 件、Instagram 244 件、Ameba 177 件)

### ②2021 年度～2023 年度「鯉の泳ぐまち魅力アップ事業」

\* 県の委託事業として 3 年間獲得 古民家喫茶事業「Koiカフェゆうすい館」

2022 年に文化庁の事業で“島原名物かんざらし”が、江戸時代から続く郷土の料理として「伝統の100年フード」に認定され、学びや体験の提供に取り組んでいる施設として「食文化ミュージアム」に認定されました。既存のメニューに捉われない新メニューの開発に取り組んでいます。

・2022 年度 入館者数 13,187 人(前年度比 200%)、カフェ事業売上 6,236,713 円(前年度比 243%)

## 2023 年度の見通しについて

5 月 8 日に新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行され、コロナ禍からの経済が正常化する中で、大手旅行会社の観光動向予測では、コロナ禍前の 2019 年と比較すると、国内旅行 96%、訪日旅行 92%、日本人の海外旅行 52%まで需要回復すると予想されています。現在訪日旅行は韓国、台湾、タイ、クルーズの観光客を中心に急激に増えていますが、7 月頃から中国の団体客も本格化してくると思われます。そのような中、2023 年は 2024 年島原城築城 400 年を国内外に広く情報発信を強化するためにプロモーション活動に先行投資を行いたいと考えています。8 月には全国城下町シンポジウム島原大会が開催され約 1,000 名の青年会議所の会員が全国から島原に来られます。また、来島された観光客の市内周遊、滞在時間の延長、消費額拡大のために、島原城と鯉の泳ぐまち 5 カ所に設置した重ね捺しスタンプラリーのサービスも開始しました。10 月から島原城及び鯉の泳ぐまち観光交流施設の入館料・駐車料の料金も改定されますので、売上拡大を目指してまいります。

(6)剰余金の配当等を、取締役会が決定する旨の定款の定めがあるときの権限の行使に関する方針  
当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要な施策の一つとして位置付けております。

当社は、将来における持続的、安定的な成長と、経営環境の急激な変化にも対応できるよう、必要な内部留保を先に確保し、その上で経営成績に応じ、株主への利益還元を行うことを基本とします。一つの指標として、指定管理料 0 化を達成した際に株主への利益還元を行いたいと考えています。

## 2. 株式に関する事項

- ①発行可能株式数 3,000 株
- ②発行済株式の総数 3,000 株
- ③当事業年度末の株主数 222 名
- ④大株主(発行済株式総数の10分の1以上)

令和5年3月31日現在

株主名	持株数
島原市	2,000 株

## 3. 会社役員に関する事項

### (1)取締役及び監査役の氏名等

令和5年3月31日現在

地位及び担当	氏名	他の法人等の代表状況
代表取締役	市瀬 一馬	
取締役	古川 隆三郎	島原市長
取締役	満井 敏隆	島原商工会議所 会頭
取締役	浜野 彰	島原市商工観光部理事兼島原ふるさと創生本部長
監査役	西田 理恵子	西田税務会計事務所

- 注1 取締役古川隆三郎氏、満井敏隆氏、浜野彰氏は会社法第2条15号に定める社外取締役となります。
- 注2 監査役西田理恵子氏は、会社法第2条16号に定める社外監査役ではありますが、その中でも独立役員となります。
- 注3 監査役西田理恵子氏は、税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。

### (2)取締役及び監査役の報酬等の総額

	人員	報酬等の額
取締役	4 人	8,000,000 円
監査役	1 人	1,200,000 円
計	5 人	9,200,000 円

- 注1 報酬等の額は令和4年4月1日～令和5年3月31日までの合計額です。
- 注2 古川取締役、満井取締役、浜野取締役は、その社会的立場から無報酬としています。

### (3)社外独立役員取締役会への出席及び発言状況

	氏名	主な活動状況
監査役	西田 理恵子	令和4年6月7日第1回取締役会、6月27日第6期株主総会、8月第2回取締役会(書面決議)、令和4年11月24日第3回取締役会、令和5年2月22日第4回取締役会、5月31日令和5年度第1回取締役会に出席されました。主に税理士としての専門的見地から、議案・審議等につき必要な発言を適宜行っております。



# 決 算 報 告 書

---

(第 7 期)

自 令和 4年 4 月 1 日  
至 令和 5年 3 月 31 日

株式会社島原観光ビューロー  
長崎県島原市下川尻町 7 番地 5

## 比較 貸借対照表

株式会社島原観光ビューロー

## 【資産の部】

単位：円

科 目	当 期	前 期	差 額	前 期 対 比
<b>【流動資産】</b>	<b>【 102,950,718 】</b>	<b>【 79,393,212 】</b>	<b>【 23,557,506 】</b>	<b>129.7</b>
1 現 金	2,938,324	2,227,865	710,459	131.9
2 預 金	82,524,752	70,014,448	12,510,304	117.9
3 売 掛 金	5,172,511	2,995,918	2,176,593	172.7
4 商 品	3,934,332	1,609,220	2,325,112	244.5
5 貯 蔵 品	328,961	415,061	▲86,100	79.3
6 立 替 金	25,849		25,849	
7 前 払 費 用	8,000	12,000	▲4,000	66.7
8 未 収 入 金	8,017,989	2,118,700	5,899,289	378.4
<b>【固定資産】</b>	<b>【 11,337,578 】</b>	<b>【 14,549,326 】</b>	<b>【 ▲3,211,748 】</b>	<b>77.9</b>
9 (有形固定資産)	( 7,762,499 )	( 8,564,347 )	( ▲801,848 )	90.6
10 建 物	793,500	931,500	▲138,000	85.2
11 建物附属設備	435,387	524,140	▲88,753	83.1
12 構 築 物	1,168,038	1,388,574	▲220,536	84.1
13 車 両 運 搬 具	2,031,994	2	2,031,992	
14 工 具 器 具 備 品	3,333,580	5,720,131	▲2,386,551	58.3
15 (無形固定資産)	( 2,575,079 )	( 4,984,979 )	( ▲2,409,900 )	51.7
16 商 標 権	8,412	21,752	▲13,340	38.7
17 ソフトウェア	2,566,667	4,963,227	▲2,396,560	51.7
18 (投資他の資産)	( 1,000,000 )	( 1,000,000 )	( 0 )	100.0
19 差 入 保 証 金	1,000,000	1,000,000	0	100.0
<b>資 産 合 計</b>	<b>114,288,296</b>	<b>93,942,538</b>	<b>20,345,758</b>	<b>121.7</b>

## 【ポイント】

## 資産合計推移

(参考) 2016年度/80,006千円 →2017年度/67,383千円 →2018年度/68,154千円 →2019年度/64,160千円  
→2020年度80,153千円 →2021年度/93,943千円 →2022年度/114,288千円

1. 2 現金と預金 前期より 13,221千円増加 … 2019年度 34,071千円 →2020年度 43,105千円 →2021年度 72,242千円  
→2022年度 85,463千円、委託事業、補助事業、指定管理料など。
3. 売掛金 前期より 2,177千円増加 … ながさきで心呼吸の旅キャンペーンクーポン利用分、キャッシュレス決済の増加による。
8. 未収入金 前期より 5,899千円増加 … 前払い法人税還付金、全国旅行支援補助金、旅行業手数料など。
13. 車両運搬費 前期より 2,032千円増加 … 出張出店、レンタサイクル運搬用車両
14. 工具器具備品 前期より ▲2,387千円減少 … 諸法令で認められる範囲で償却を実施、財務体質強化を進めました。
17. ソフトウェア 前期より ▲2,397千円減少 … 諸法令で認められる範囲で償却を実施、財務体質強化を進めました。

## 比較 貸借対照表

株式会社島原観光ビューロー

## 【負債・純資産の部】

単位：円

科 目	当 期	前 期	差 額	前 期 対 比
<b>【 流 動 負 債 】</b>	<b>【 51,529,741 】</b>	<b>【 33,427,639 】</b>	<b>【 18,102,102 】</b>	<b>154.2</b>
20 買 掛 金	6,667,016	3,192,094	3,474,922	208.9
21 未 払 金	20,100,371	12,761,642	7,338,729	157.5
22 未 払 法 人 税 等	91,300	3,293,200	▲3,201,900	2.8
23 未 払 消 費 税 等	2,501,700	6,659,000	▲4,157,300	37.6
24 預 り 金	18,621,354	4,128,923	14,492,431	451.0
25 仮 受 金		780	▲780	
26 賞 与 引 当 金	3,548,000	3,392,000	156,000	104.6
<b>【 固 定 負 債 】</b>	<b>【 2,000,000 】</b>	<b>【 】</b>	<b>【 2,000,000 】</b>	
27 退 職 給 与 引 当 金	2,000,000		2,000,000	
<b>負 債 合 計</b>	<b>53,529,741</b>	<b>33,427,639</b>	<b>20,102,102</b>	<b>160.1</b>
<b>【 株 主 資 本 】</b>	<b>【 60,758,555 】</b>	<b>【 60,514,899 】</b>	<b>【 243,656 】</b>	<b>100.4</b>
28 資 本 金	60,000,000	60,000,000	0	100.0
29 ( 利 益 剰 余 金 )	( 758,555 )	( 514,899 )	( 243,656 )	
30   その他利益剰余金	758,555	514,899	243,656	
31   繰越利益剰余金	758,555	514,899	243,656	
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>60,758,555</b>	<b>60,514,899</b>	<b>243,656</b>	<b>100.4</b>
<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>114,288,296</b>	<b>93,942,538</b>	<b>20,345,758</b>	<b>121.7</b>

## 【ポイント】

2022年度末759千円の利益剰余金となりました。

20. 買掛金 4月以降の卸価格値上げによる先行仕入（本丸売店、清流亭）
21. 未払金 3月分給与・法定福利費、業務管理委託費、消耗品費、観光事業費、印刷製本費等
22. 未払法人税等 当期確定分
23. 未払消費税等 当期確定分
24. 預り金 島原市委託事業、補助事業、補正指定管理料の返金分
27. 退職給与引当金 2023年度退職給付金制度整備予定
31. 繰越利益剰余金 2020年度／1株 17063.7円 → 2021年度／1株 20171.6円 → 2022年度／1株 20252.9円

## 比較 損益計算書

株式会社島原観光ビューロー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

単位：円

	科 目	当 期	前 期	差 額	前期 対比
1	<b>【 売 上 高 】</b>	<b>【 244,132,496 】</b>	<b>【 246,413,380 】</b>	<b>【 ▲2,280,884 】</b>	<b>99.1</b>
2	本部事業収益	29,489,790	39,056,082	▲9,566,292	75.5
3	島原城事業収益	59,858,993	44,402,740	15,456,253	134.8
4	本丸売店事業収益	53,133,522	43,403,387	9,730,135	122.4
5	観光振興事業収益	15,215,322	18,870,244	▲3,654,922	80.6
6	DMO推進事業収益	5,575,502	6,171,819	▲596,317	90.3
7	湧水館事業収益		181,485	▲181,485	
8	四明荘事業収益	7,997,815	5,218,740	2,779,075	153.3
9	清流亭事業収益	18,626,260	11,811,468	6,814,792	157.7
10	築城400武将隊PR収益	15,681,595	15,180,070	501,525	103.3
11	鯉の泳ぐまち魅力UP収益	14,461,673	9,741,959	4,719,714	148.4
12	コロナ対策事業収益	18,207,634	50,905,426	▲32,697,792	35.8
13	旅行業事業収益	5,884,390	1,469,960	4,414,430	400.3
14	<b>【 売 上 原 価 】</b>	<b>【 50,964,527 】</b>	<b>【 39,236,988 】</b>	<b>【 11,727,539 】</b>	<b>129.9</b>
15	期首棚卸高	1,609,220	911,647	697,573	176.5
16	売店仕入	35,281,870	28,384,831	6,897,039	124.3
17	島原城仕入	350,969		350,969	
18	清流亭仕入	12,823,616	8,224,910	4,598,706	155.9
19	委託仕入	2,011,337	696,740	1,314,597	288.7
20	DMO仕入	817,059	1,066,185	▲249,126	76.6
21	湧水館仕入		150,753	▲150,753	
22	観光振興仕入	445,824	343,702	102,122	129.7
23	本部仕入	1,558,964	1,067,440	491,524	146.0
24	期末棚卸高	▲3,934,332	▲1,609,220	▲2,325,112	244.5
25	<b>売 上 総 利 益</b>	<b>193,167,969</b>	<b>207,176,392</b>	<b>▲14,008,423</b>	<b>93.2</b>
26	<b>【 販売費及び一般管理費 】</b>	<b>【 192,971,788 】</b>	<b>【 194,528,409 】</b>	<b>【 ▲1,556,621 】</b>	<b>99.2</b>
27	<b>営 業 利 益</b>	<b>196,181</b>	<b>12,647,983</b>	<b>▲12,451,802</b>	
28	<b>【 営 業 外 収 益 】</b>	<b>【 394,095 】</b>	<b>【 93,177 】</b>	<b>【 300,918 】</b>	<b>423.0</b>
29	受取利息	597	509	88	117.3
30	雑収入	393,498	92,668	300,830	424.6
31	<b>【 営 業 外 費 用 】</b>	<b>【 1,120 】</b>	<b>【 124,291 】</b>	<b>【 ▲123,171 】</b>	<b>0.9</b>
32	<b>経 常 利 益</b>	<b>589,156</b>	<b>12,616,869</b>	<b>▲12,027,713</b>	
33	<b>税 引 前 当 期 純 利 益</b>	<b>589,156</b>	<b>12,616,869</b>	<b>▲12,027,713</b>	
34	法人税等	345,500	3,293,200	▲2,947,700	10.5
35	<b>当 期 純 利 益</b>	<b>243,656</b>	<b>9,323,669</b>	<b>▲9,080,013</b>	

## 比較 販売費及び一般管理費

株式会社島原観光ビューロー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

単位：円

	科 目	当 期	前 期	差 額	前 期 対 比
1	役 員 報 酬	9,200,000	9,000,000	200,000	102.2
2	給 与 手 当	30,606,498	27,488,630	3,117,868	111.3
3	賃 金	40,536,532	40,716,664	▲180,132	99.6
4	賞 与	3,547,000	2,262,000	1,285,000	156.8
5	賞与引当金繰入額	3,548,000	3,392,000	156,000	104.6
6	退 職 給 付 費 用	2,000,000		2,000,000	
7	法 定 福 利 費	12,218,950	11,404,903	814,047	107.1
8	福 利 厚 生 費	241,548	349,707	▲108,159	69.1
9	旅 費 交 通 費	1,185,931	1,274,807	▲88,876	93.0
10	通 信 費	1,697,188	1,615,696	81,492	105.0
11	交 際 費	196,388	133,346	63,042	147.3
12	会 議 費	35,400	69,654	▲34,254	50.8
13	減 価 償 却 費	5,313,808	6,619,827	▲1,306,019	80.3
14	地 代 家 賃	300,000	300,000	0	100.0
15	リ ー ス 料	1,340,578	2,506,749	▲1,166,171	53.5
16	保 険 料	3,417,012	3,067,640	349,372	111.4
17	修 繕 費	1,273,406	864,354	409,052	147.3
18	水 道 光 熱 費	9,676,955	8,544,468	1,132,487	113.3
19	燃 料 費	281,667	407,147	▲125,480	69.2
20	消 耗 品 費	7,416,024	6,955,697	460,327	106.6
21	租 税 公 課	100,191	110,577	▲10,386	90.6
22	事 務 用 品 費	291,365	286,853	4,512	101.6
23	広 告 宣 伝 費	2,247,450	1,695,409	552,041	132.6
24	支 払 手 数 料	2,165,157	1,129,905	1,035,252	191.6
25	諸 会 費	552,375	511,375	41,000	108.0
26	新 聞 図 書 費	52,632	52,632	0	100.0
27	開 発 費		645,220	▲645,220	
28	観 光 事 業 費	6,917,193	2,103,485	4,813,708	328.8
28	剪 定 防 除 費	2,002,500	3,027,800	▲1,025,300	66.1
29	業 務 委 託 費	18,605,824	13,335,604	5,270,220	139.5
30	管 理 委 託 費	7,427,321	15,147,296	▲7,719,975	49.0
31	負 担 金	573,600	564,000	9,600	101.7
32	消 費 税	9,156,900	8,874,300	282,600	103.2
33	印 刷 製 本 費	3,089,129	1,584,014	1,505,115	195.0
34	諸 謝 金	20,000	80,000	▲60,000	25.0
35	島原城下町ツアーズ事業		2,451,810	▲2,451,810	
36	島原ふるさと特産品宅配		12,654,971	▲12,654,971	
37	島原市ふるさと応援旅行券	4,014,647		4,014,647	
38	島原オルレイベント	351,750	551,850	▲200,100	63.7
39	雑 費	1,370,869	2,748,019	▲1,377,150	49.9
	合 計	192,971,788	194,528,409	▲1,556,621	99.2

## 株主資本等変動計算書

株式会社島原観光ビューロー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

単位：円

## 株主資本

資本金	当期首残高及び当期末残高	60,000,000
-----	--------------	------------

利益剰余金

## その他利益剰余金

繰越利益剰余金	当期首残高	514,899
---------	-------	---------

当期変動額	当期純利益	243,656
-------	-------	---------

当期末残高	758,555
-------	---------

## 利益剰余金合計

当期首残高	514,899
-------	---------

当期変動額	243,656
-------	---------

当期末残高	758,555
-------	---------

## 株主資本合計

当期首残高	60,514,899
-------	------------

当期変動額	243,656
-------	---------

当期末残高	60,758,555
-------	------------

## 純資産合計

当期首残高	60,514,899
-------	------------

当期変動額	243,656
-------	---------

当期末残高	60,758,555
-------	------------

## 個別注記表

株式会社島原観光ビューロー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

## 会計方針の変更に関する注記

会計方針の変更

該当なし

## 表示方法の変更に関する注記

表示方法の変更

該当なし

## 貸借対照表等に関する注記

その他

有形固定資産の減価償却累計額

当 期

40,608,927円

前 期

35,295,119円

## 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済み株式の数

当 期

前 期

前期末株式数（発行済普通株式）

3,000株

3,000株

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

3,000株

3,000株

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）

## その他の注記

その他

部門間内部取引 売上・仕入等に3,210,353円含んでおります。

# 監査報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの、第7期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査致しました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに係る資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一、事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく表示しているものと認めます。
- 二、取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 5年 5月31日

株式会社 島原観光ビューロー

監査役 西田 理恵子 